



2022年11月10日

各 位

会 社 名 株式会社丸八ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 日野原 和夫  
(コード：3504 名証メイン市場)  
問合せ先 経理グループ長 工藤 知足  
(TEL. 045-471-0808)

## 第2四半期連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2022年5月12日に公表いたしました2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)の第2四半期連結累計期間の業績予想と本日公表の実績との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2023年3月期の通期連結業績予想につきましても下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績との差異(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 ( A )	5,939	711	919	547	35.32
実 績 値 ( B )	5,811	709	2,268	1,293	83.45
増 減 額 ( B - A )	△128	△1	1,348	745	—
増 減 率 ( % )	△2.2	△0.2	146.7	136.2	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	6,056	891	1,203	757	48.90

#### 差異の理由

当第2四半期連結累計期間における売上高につきましては、ダイレクトセールス部門において想定を上回る販売員数の減少があったことに加え、その他の販売部門において、新型コロナウイルス感染症拡大による需要の落ち込みから回復の兆しが見られるものの、その影響が想定を下回っていること等により、当初予想を下回る結果となっております。一方で、営業利益につきましては、主に原材料価格や輸送費等の高騰による売上原価への影響が想定よりも遅れて生じたこと等により、概ね当初予想どおりに推移しております。経常利益につきましては、為替相場の変動により当社連結子会社が保有する米ドル建て定期預金等に係る為替差益を計上したこと等により当初予想を上回っており、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、解体費用引当金繰入額の計上等があったものの、経常利益の増加により当初予想を上回る結果となっております。

2. 2023年3月期 通期連結業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	12,155	1,440	1,778	1,105	71.36
今回修正予想（B）	11,892	1,472	3,160	2,639	170.29
増減額（B－A）	△262	31	1,382	1,533	－
増減率（％）	△2.2	2.2	77.7	138.6	－
（ご参考）前期実績 （2022年3月期）	12,322	1,688	2,992	1,575	101.67

修正の理由

通期連結業績予想につきましては、上半期の状況が下半期も概ね継続することを見込み、売上高を下方修正する一方で、営業利益は、現時点において当社グループ全体で想定より人員が減少していることから、下半期の人件費の減少を見込み、上方修正いたします。経常利益につきましては、上記の営業利益の増加要因に加え、第2四半期までの為替差益を織り込み、上方修正いたします。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記の経常利益の増加要因に加え、2022年10月3日開示の、「特別利益（投資有価証券償還益）の発生に関するお知らせ」に記載したとおり、当社連結子会社が保有する投資有価証券の一部が償還されたことにより、2023年3月期第3四半期連結会計期間において投資有価証券償還益を特別利益として計上する予定であることから、上方修正いたします。

※上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

以 上